

Press Release

2010年5月26日
タオソフトウェア株式会社

Android アプリケーション自動生成サービス開始

タオソフトウェア株式会社（代表 谷口 岳）は、2010年5月26日より Android アプリケーション自動生成サービス「ドロクリ」(<http://dorokuri.com/>) のテスト運用を開始します。

モバイル機器へのデジタルコンテンツの配信は携帯電話が主流でしたが、今年にはいつてからは Android を搭載したスマートフォンが日本市場に多数発売されるようになり、デジタルコンテンツ閲覧デバイスとしてスマートフォンのニーズが急速に高まってまいりました。

しかしながら、デジタルコンテンツの配信には各機器向けにアプリケーションを開発する必要があり、Android でのアプリケーション化のためには技術的な要求も高く、折角のコンテンツ資産を生かし切れていない状況にあります。

ドロクリは、あらかじめ用意されたフレームワークにユーザーが持っているコンテンツを組み合わせることでアプリケーションを生成するソフトウェアです。ドロクリの利用にあたってはプログラミングの知識は必要なく、ドロクリにデータを入力するだけで Android アプリケーション作成することができます。サービス本運用開始後は再販可能なアプリケーションを作成できるようになり、ユーザーはアンドロイド・マーケットなどを通じて有料のソフトウェア製品として販売することができます。

タオソフトウェアは、本サービスを動画や画像などを保有するコンテンツ・クリエイターやアーティストに提供することにより、Android 機器向けのデジタルコンテンツ配信手段を低コストで提供できると考え、試験運用を開始することとしました。試験運用中はユーザー登録を行うことでドロクリを無料で使用することができます。

タオソフトウェアは今後、有償のフレームワーク提供、およびコンテンツプロバイダ向けにドロクリ自体を販売することを計画しています。

ドロクリについて

試験運用開始時に用意されているフレームワークは以下の2種類です。

- ① アナログ時計
- ② 動画ビューア

これらのフレームワークにコンテンツを組み合わせることで、

- ・写真やイラストなどの画像コンテンツを文字盤としたアナログ時計
- ・オフラインでも動画コンテンツを閲覧できる動画ビューア

などのアプリケーションを作成することができます。

フレームワークはドロクリサービスの開始後も随時増やして行く予定です。

本件に関するお問い合わせ

電話：03-6912-1752（担当：島野）

E-Mail：info@taosoftware.co.jp

タオソフトウェア

社名	タオソフトウェア株式会社
所在地	東京都 台東区台東 2-22-11 ツボ万ビル 3階
資本金	10,000,000 円
事業内容	パッケージソフトの企画、開発、販売、受託 Web アプリケーションの企画、開発、販売、受託
代表取締役	谷口 岳
沿革	2005年3月 タオソフトウェア株式会社を杉並区荻窪に設立 2008年6月 現住所に移転。

2007年11月のAndroid発表時より研究に着手。

2008年以降はAndroidアプリケーション開発を事業の中核とする。